

苫小牧市一般廃棄物処理基本計画について

1 概要

ごみの適正排出や適正処理による効率化を図り、より一層のごみ減量とリサイクルに取り組み資源循環型社会の構築を目指すため、平成 22 年 3 月、苫小牧市一般廃棄物処理基本計画（計画期間：22～36 年度）を策定しました。

2 基本理念と基本方針

| 基本理念 | | 053（ゼロごみ）のまち とまこまい |
|------|---------------------------|---|
| 基本方針 | 3R の推進によるごみの減量 | 市民・事業者・行政が一体となり 3R を推進し、ごみの減量に取り組む。 |
| | 普及啓発事業の推進 | あらゆる世代の人たちに対し、情報提供を進め、普及啓発事業を推進する。 |
| | 環境負荷の少ない ごみ処理処分システムの確立 | 資源循環型社会や低炭素社会を念頭においた、より環境負荷の少ないシステムを確立する。 |
| | 経済的な事業の展開 | 収集運搬の効率化や中間処理・最終処分施設のあり方などについて、より経済的な事業を展開する。 |

3 目標

| 指標 | 年度 | H22 (現状) | H26 (計画前期) | H31 (計画中期) |
|--------|--------------------|-------------|---------------|---------------|
| | 1 人 1 日あたりの家庭ごみ排出量 | | 698g | 550g |
| リサイクル率 | | 17.3% | 28% | 31% |

4 個別施策

| 家庭ごみに関する施策 | 事業系ごみに関する施策 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 家庭ごみの有料化 ② 分別品目の拡大 ③ 集団回収事業の拡充 ④ 分別徹底と排出抑制の促進 ⑤ 生ごみ減量化の推進 ⑥ 効率的な収集運搬体制の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ① ごみ処理手数料の適正化 ② 多量排出事業者への指導 ③ 分別排出・適正排出の指導及び啓発 |
| ごみ処理施設に関する施策 | 市民への情報提供と啓発に関する施策 |
| <ul style="list-style-type: none"> ① 焼却処理施設 ② 資源化施設 ③ 最終処分場 | <ul style="list-style-type: none"> ① ごみに関する情報の提供と共有 ② 環境教育の拡充 ③ 地域住民と連携したごみ減量と美化運動 ④ リサイクルプラザ苫小牧の活用 |